

「情報機器」を
活かす

+

「不要品」を
活かす

金融機関

サーバ含め 1 万アイテムデータ消去

事例

5

3 チーム編成により、万全の体制で 情報機器全てのデータ消去・撤去回収



現地で全ての情報機器を物理破壊し、
破壊前・破壊後の証明写真提出

解決

先方の事業特性上、高いセキュリティレベルで対処するために、機器を搬出せず現場で 1 万アイテムの情報機器のデータ消去と物理破壊を実施することとした。

短期間で現場処理をするには対象アイテム数が多かったため、万が一のないよう下記 3 チームを編成し、現地で全ての情報機器の物理破壊・破砕処理を実施。(オンサイト作業)

- ① サーバアンマウント部隊
- ② データ消去部隊
- ③ 搬出部隊

対象物は PC、サーバ、HDD 等のメイン情報機器の他、光学メディアの CD、DVD、磁気メディアの FDD、LTO 等合計約 1 万アイテムのデータ消去及び物理破壊を現地で実施。

全ての製品シリアルを取得後、専用の物理破壊機と破砕機で二度とデータを復旧出来ないように処理を施し、破壊前、破壊後の写真を提出。

その他、不要品保管ルームの古いプリンターや LAN ケーブル等も同時に引取り、廃棄処理。

検討課題

普段は部署毎に細かく情報機器を処分していたが、今回はサーバ・PC・光学メディア等を短期間で大量に同時処分することとなった。

対象数が約 10,000 点と多い事から、どのような対応をすれば高いセキュリティレベルで処分できるか思案していた。

HDD 専用の物理破壊機で、
穴を開け復旧不能に



4 点穴開け



消去後搬出



サーバラック
撤去

POINT

1. 短期間処理
2. 3 チーム編成
3. 一万点物理破壊
4. セキュリティ対処